

ガラスびん品種別出荷動向（2024年）

単位：「数量・重量」⇒「千本・トン」

日本ガラスびん協会

年	月	内訳	薬	ドリンク			化粧	食料・調味料			牛乳	酒類							飲料	合計
				小塚D	飲料D	ドリンク計		食料	調味料	食調計		一升びん	清酒中小	焼酎	ビール	ウイスキー	他洋雑酒	酒類計		
2024年	1月	数量	25,283	77,779	44,961	122,740	3,917	45,236	35,587	80,823	2,923	3,228	23,513	3,508	2,523	6,823	12,108	51,703	23,822	311,211
		重量	2,729	7,072	6,397	13,469	500	7,332	5,524	12,856	496	3,067	7,306	1,394	611	3,214	4,436	20,028	5,977	56,055
2月	数量	27,439	103,919	51,505	155,424	5,522	55,915	36,815	92,730	2,819	3,032	26,240	4,045	4,895	8,797	12,617	59,626	29,686	373,246	
		重量	3,001	9,770	7,295	17,065	526	9,499	5,641	15,140	385	2,881	8,031	1,591	1,528	4,255	4,591	22,877	7,276	66,270
3月	数量	31,098	136,161	57,208	193,369	3,734	58,492	39,395	97,887	5,127	3,960	31,890	4,709	7,679	9,092	13,542	70,872	33,049	435,136	
		重量	3,248	12,816	8,163	20,979	452	9,904	6,388	16,292	833	3,764	9,376	1,933	2,450	4,330	5,240	27,093	7,939	76,836
4月	数量																			
		重量																		
5月	数量																			
		重量																		
6月	数量																			
		重量																		
7月	数量																			
		重量																		
8月	数量																			
		重量																		
9月	数量																			
		重量																		
10月	数量																			
		重量																		
11月	数量																			
		重量																		
12月	数量																			
		重量																		
2024年累計	数量	83,820	317,859	153,674	471,533	13,173	159,643	111,797	271,440	10,869	10,220	81,643	12,262	15,097	24,712	38,267	182,201	86,557	1,119,593	
		重量	8,978	29,658	21,855	51,513	1,478	26,735	17,553	44,288	1,714	9,712	24,713	4,918	4,589	11,799	14,267	69,998	21,192	199,161
2024年累計 前年比	数量	99.7%	92.8%	112.9%	98.5%	88.2%	92.6%	87.2%	90.3%	91.3%	103.2%	90.4%	97.0%	67.9%	103.1%	95.0%	91.4%	92.8%	94.7%	
		重量	84.5%	92.7%	113.0%	100.3%	86.9%	90.9%	85.7%	88.8%	88.9%	103.3%	87.6%	92.0%	66.0%	103.6%	94.9%	91.7%	95.9%	93.1%

<2024年1月～3月の出荷状況について>

※ 正会員 6 社のみのデータです

- ・2024年1月～3月の出荷状況は、重量では199.2千ト（前年比93.1%）、数量では1,119百万本（前年比94.7%）と共に減少となりました。昨年から続く幅広い分野での製品価格改定による消費者の買い控えや処理水問題による輸出減の影響を大きく受けました。需要と供給のバランスは、透明・茶色については改善傾向にあるものの、その他色については余裕がない状況がしばらく続くと推測されます。業種別に見ると前年からプラスになったのは3業種（飲料ドリンク・ウイスキー・清酒1.8L）のみで、他の業種はすべて前年割れとなりました。
- ・「薬びん」は、半導体関係で在庫調整もあり、対前年85%の出荷量となりました。
- ・「小びんドリンクびん」は、製品価格改定・海外向けが停滞中のため対前年93%の出荷量となりました。
- ・「食料びん」は、製品価格改定による買い控えが長引いており、対前年91%の出荷量となりました。
- ・「調味料びん」は、食料びんと同様の傾向で、さらに一部他容器へのシフトも進み、対前年86%の出荷量となりました。
- ・「清酒 1.8Lびん」は、前年の需要逼迫からの反動増もあり、対前年103%の出荷量となりました。
- ・「清酒中小びん」は、製品価格改定前の販需要の反動減、海外向けが停滞中ため対前年88%の出荷量となりました。
- ・「ウイスキーびん」は引き続き好調を維持、対前年104%の出荷量となりました。
- ・「その他洋雑酒びん」は既存製品の販売減により、対前年95%の出荷量となりました。
- ・「飲料ドリンクびん」は、製品価格改定による影響から既存製品の販売に回復が見られ、対前年113%の出荷量となりました。
- ・「飲料びん」は、ラムネびんの海外需要は好調を維持しているものの、ラムネ以外の製品では製品価格改定の影響が続き、対前年比96%の出荷量となりました。